

く」という言葉がある訳ですね。

生まれた処に帰れば良い。こんな簡単な事は無い。

ところが、みんな帰らない。真つ暗闇の中を、みんな一所懸命歩いている訳ですね。

まあ、私も話をしていてね、或る日、どっかに行っちゃったーなんてなるかも知れませんがね。(笑)

二〇、波動の周期と現象化——心が明るいか暗いか

人間というものは、一秒／＼心の中が波になっっている訳です。「あゝ、あの人良い人だなあ」と優しい人のようにみえても、心の中は全然違っている事もある訳ですね。

そういう時、いろんな事が起きてくる訳です。皆さん知ってますね、この前の飛行機の墜落事故、乗っていた人達が沢山亡くなった。あの後もまた、墜落事故ありましたよね。昨日も何かあった。

何か起きると、ドン／＼似たような事が出て来る。これは、ドン／＼出て来るのではなくて、そういう時間帯(周期)が、今廻って来ている訳なんですよ。

そして、そういう飛行機を飛ばしている人達、その会社の幹部と、乗っている乗客のうち、三分の一、心が暗い人いたら、バチャンとなる。三分の一ですよ。

「えっ、三分の二の、明るい心の人の方が多いんだから、それは違うんじゃないの?」
と思いたいですが、そうはいかないんですね。

これは、三分の一の人達の心が、悪い人とか、そういう事じゃないんですよ。心の中が、明るい暗いかなんですよ。心が暗い人が多いと、そういう事(事件や事故)が起きてくる。

私達は一体、毎日の生活の中は、心が明るいでしょうか、暗くしているでしょうか。暗い人が、三分の一いて、そうなるということは、自分の心の中に、三分の一の歪みがあったら、どうなりますか?——暗い方へ行ってしまいうんですよ……分かりますね。この世を去った時に、暗い方に行ってしまうんですよ……

そのくらい、自分の毎日の生活というものは、大事だということなんです。

当然、厭いやな事は厭いやな事ですよ。しかし、厭いやな事が何故あるのか、それを自分ほどのようにしているのか——それをよく自分で振り返る必要があるんですね。

自分勝手な事をして、それは通らないですよ。何故かと言いますと、人間始め、万生万物ばんしょうばんぶつ（万象万物ばんしょうばんぶつの意）全ての中で、人間だけが勝手な事をしてご覧なさい。そのうち行き詰づまりますよ。今、人間はそれをやってる訳です。

今の飛行機じゃないですけども、この前の大規模だいきぼな山崩やまくずれ、地滑じすべりもそうですね。沢山の家が流されたでしょう。あれは自然になったんじゃないですよ。あれは、人間がやったんですよ。人間が崩くずしたんですよ。そういう原因げんいんをちゃんと造つくっている。

ところが、そういう事はみんな自然現象しぜんげんしょうみたいなことを言ってみたり、今度は行政ぎょうせいが悪いと言ってみたりと、こうなってる訳ですよ。決してそうじゃないですね。

そういう事をみんな分からない。これは、引いては自分の生活の中にみんなありますよ。——そうですね。

——次回に続く

次回『二一、困った時の神頼み——他方の心と信仰』の更新予定は5月の最後の週です。

どうぞお楽しみに。